

平成 22 年度第 2 回豊川市環境審議会議事録

日時 平成 23 年 3 月 23 日（水）

午前 10 時から

場所 豊川市役所本 3 4 会議室

1 あいさつ

環境審議会会長

2 報告事項

(1) 豊川市環境基本計画実施計について

環境課長 概要説明

・委員からの意見及び事務局回答

委員

各事業の担当部署の年次計画の具体事業計画の提示予定はあるか？

事務局

個別事業は予定されているが本実施計画には提示されていない。予算とリンクした実施計画事業の確認を行っていくと言う形になる。

委員

最終的な取りまとめは事務局で行うのか？温暖化対策は急務であると思うので法人向けの助成制度等の予定は無いのか？

事務局

当面法人向けのものは予定していない。法人へは啓発を強化し事業実施を協力して行う等考えていきたい。

委員

太陽光の補助については例えば 22 年度目標はあったのか？

事務局

22 年度の目標もあった。現在進行形であるが目標より多い設置数（ 279 基）を予定している。

委員

計画中に示される事業単位が一部わかりにくいのではないか？

事務局

判りにくいものについては分かりやすく示すことができるよう一覧表などで提示させてもらう。明確に個別単位が表示しにくい事業もある。

委員

温室効果ガス排出量の減目標が５％であるが、国の施策とリンクしていないのでは？

事務局

国とはリンクしていない、改正省エネ法の中で示される「毎年１％減していく…」と言うことを念頭に具体で実施できる内容として目標値に設定している。

委員

太陽光の助成希望は各個人が希望するのか？

事務局

新築・既存住宅あまり関係が無く市民の皆さんに意識していただいている。

委員

太陽光補助金の単価が豊橋市と比べて低いのではないかな？

事務局

単価については、売電価格も考慮していくと現行の単価が適当であると思っている。

（２）豊川市役所地球温暖化対策実行計画について

環境課長 概要説明

・委員からの意見及び事務局回答

委員

アクションプランで、「何々をするとＣＯ２を１トン節減できる・・・」などと表記されているが、具体的に「杉の若木が何本分相当・・・」などと表記した方が具体的なイメージが沸くのではないかな？

事務局

今後色々と示す場面で考えたい。

委員

温室効果ガス排出量が示されているが、施設ごとに示した方が良いのではないかな？

事務局

個別把握もしているので、意識できるよう場面ごとに考えるようにしたい。

委員

個人のエコアクションに、使用済み紙・封筒等のエコアクションとなるが、これは個人のエコアクションかな？

事務局

個々が意識しないとできないため、個人のエコアクションとして記載されている。

委員

市役所内でのエコアクションとなっているが、半期に一度の実施状況確認では大ざっぱ過ぎないか？

事務局

より効果的になるよう今後考えていく。

委員

市として行動を明示するのは大変よいと思う。結果について早く示してもらえると市民としても、市がどのように行動しているか分かりやすくよいと思う。

また、行動計画の実施前と後で比較できると良いと思う。

事務局

実施前後で比較できるように現状の把握も現在行っている。

(3) 豊川市一般廃棄物処理基本計画について

清掃事業課長 概要説明

(4) その他 報告事項

- ・平成 22 年度事業実績及び平成 23 年度事業計画について
- ・エコプロジェクト「豊川ごみ減らし隊」の活動について